

【保護者のみなさまへ】

医療機関を受診した場合は、本用紙に証明していただいでください。

- ・災害共済給付制度は、学校・保育所等の管理下で発生する災害に対して給付を行い、教育活動の円滑な実施に資することを目的として設立された公的な互助共済制度です。請求に必要な「医療等の状況」等は、医師、歯科医師、薬剤師、柔道整復師、鍼灸師のみなさまの特別の配慮によりご協力をいただいております。医療機関等に証明していただくにあたっては、用紙を持参してもその場で書いていただけない場合もありますことをご了承ください。
- ・受診した月から2年間請求を行わなかった場合は、時効により給付が受けられなくなりますので、速やかに学校・保育所等に提出してください。

「医療等の状況」の記入方法

独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付業務にご協力をいただき、ありがとうございます。
 施術料金の証明に当たっては、以下の記入例に基づきご対応いただきますようお願い申し上げます。

- ①柔道整復師による施術の場合に証明をお願いします。
- ②診療担当医師の同意に基づいて、あん摩・マッサージ・指圧師が施術を行った場合もこの用紙に証明をお願いします。
- ③カイロプラクティック、整体院等の医療保険外の施術は給付対象外となります。
- ④診療担当医師の同意に基づいて、はり師、きゅう師の施術を行った場合は、別紙3（4）に証明をお願いします。
- ⑤療養月ごとに記入してください。
- ⑥総施術料金の10割分を記入してください。

別紙3(3) 医療等の状況

学校(保育所等)記入欄

被災児童氏名 安全 健二 (男) 平成 〇年 〇月 〇日生

負傷名 (1) 右足関節捻挫

転送 (治) 中 (止) 医

施術開始の年月日 (1) 平成 〇年 5月 10日 (2) 平・令 〇年 〇月 〇日 (3) 平・令 〇年 〇月 〇日

施術終了の年月日 (1) 平成 〇年 5月 25日 (2) 平・令 〇年 〇月 〇日 (3) 平・令 〇年 〇月 〇日

施術回数 10日

初検料	円	往療料	片道 km	計
加算 休日・深夜・時間外	円	加算 夜間・難路 暴風雨雪	円× 回= 円	
初検時 相談支援料	円	柔道整復 運動後療料	円× 回= 円	
再検料	円	整復料	円	
整復・固定・治療料	円	固定料	円	
金属副子等加算	円	治療料	円	
後療料	月 日から	回数	一回の料金	円
金属副子等交換料加算	月 日まで	回数	円	
温電法料	月 日から	回数	円	
冷電法料	月 日から	回数	円	
電療料	月 日から	回数	円	
施術情報提供料	円			
その他	円			
備考				
施術金額合計		〇, 〇〇〇 円		

上記のとおりです。
 令和 〇年 5月 25日 住所 ●●市〇口1-2
 柔道整復師 氏名 健康 太郎 (印)

※決定 円 × $\frac{4}{10}$ = 円

合計 円

(注) 1 この医療等の状況は、柔道整復師から施術を受けた場合に使用すること。
 2 ※印は、記入しないこと。
 3 この医療等の状況の用紙は、日本産業規格 A 4 縦型とすること。

【お願い】上記取扱いにおいて公費負担医療制度の利用状況について下記の記入にご協力ください。(※該当する項目に印をつけてください。)

①記入者 保護者 学校(園) 児童等 医療機関

②公費負担医療制度 利用なし(記入不要) 利用あり(記入必須)

③乳幼児 〇口〇子 〇口〇子 〇口〇子 〇口〇子 〇口〇子 〇口〇子 〇口〇子 〇口〇子 〇口〇子 〇口〇子

この枠内の記入をお願いします。

療養月を記入してください。

- ・学校の管理下での災害による負傷名のみ記入してください。
- ・負傷部位を記入してください。

施術を開始した年月日を記入してください。

- ・柔道整復師の施術に係る療養費の算定基準に従い、内訳及び合計（総施術料金の10割分）を記入してください。
 なお、JSCと施術内訳の省略の取り決めを交わしている団体に所属する柔道整復師は、内訳の証明を省略していただけます。
- ・あん摩・マッサージ・指圧師による施術の場合は、施術内容等所要の箇所を適宜訂正の上、記入をお願いします。

証明日・所在地及び名称・氏名の記入、(印)をお願いします。

公費負担医療制度の利用の記入について、ご協力いただける場合は、よろしく申し上げます。

* 証明いただいた内容が、学校・保育所等の管理下の災害以外によるものと考えられる場合などは、確認をさせていただく場合があります。

